

患者番号: \_\_\_\_\_ 主治医: \_\_\_\_\_

※この予定表は、おおよその目安です。患者さんの状態等により、予定が変更になることもありますのでご了承ください。  
Dr. わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日
	前日	手術前	手術後	1病日	2病日	3病日	4病日	5病日	6病日	7病日	8病日	9病日
普通の経過	手術の説明を聞き、準備をしていきます。		痛みが強い時は痛み止めを使用していきます。	痛み止めを使用しながら歩くことができます。			食べ方の説明を受け、ゆっくり時間をかけて、食事を摂ることが出来ます。					
診察	麻酔科医師 診察と説明がありますので、ご家族と一緒に聞いて下さい。	朝8:30頃 主治医 回診に伺います。	主治医 診察に伺います。	朝 主治医								
処置	弾性ストッキングの測定をします。 お臍の掃除をします。 寝る前に下剤を飲みます。	お腹の毛を剃ります。 点滴を開始します。 弾性ストッキングを履きま	手術室でレントゲン撮影をします。 病室は回復室に変わります。 酸素吸入、心電図を開始します。 背中に痛み止めのチューブが入っています。 鼻に管が入っています。 採血を行います。	医師が回診に伺います。 レントゲン・採血を行います。 心電図、酸素をはずします。 鼻の管を抜きます。	背中への痛み止めの管を抜きます。	採血を行います。 創部のテープをはがします。			お腹に入っている管を抜きます。	採血を行います。		
投薬治療		点滴をしています。	術室中・手術後に抗生剤を行います。						食事が食べられていれば、点滴を終了します。			
説明指導	主治医 看護師 麻酔科医師 主治医が手術の説明をします。 看護師が入院生活・手術について説明します。 麻酔科医師が麻酔の説明をします。	看護師 手術前の説明をします。		午前中 看護師 初回歩行は看護師が付き添います	看護師より食事について説明があります。		栄養士より食事について説明があります。			退院前日に看護師より退院指導があります。		
排泄			尿管が入ってきますので、寝たままの状態を助します。	尿管を抜き、トイレまで歩きます。その後の排泄はトイレで行えます。						退院前に栄養士から栄養指導があります。ご家族の方にも説明させていただきますので、都合の良い日を看護師にお伝え下さい。		
安静	制限はありません。		ベッド上で寝たままの状態を過ごします。	医師の廻診後、積極的に体を動かしていきます。	痛みの具合を見ながら、自由に歩けます。							
食事	午後9時以降 夕食までは普通の食事が出ます。 午後9時以降は食べないで下さい。飲水については看護師から説明があります。	指示があるまで飲んだり食べたりしないで下さい。 ※うがいはできません。			氷片をなめるか、少量のお水を飲むことができます。	お水を飲むことができます。	ゼリー、水分の多い食事が出来ます。	徐々に固形の食事が多くなります。				
保清	入浴できます。 爪切りを済ませて下さい。	お腹の毛を剃った後シャワー浴をします。 歯磨き・洗面をして下さい。(化粧を落とす、ひげを剃ってください。)		朝の洗面は介助します。看護師の介助で体を拭いて、着替えます。	体をタオルで拭きます。洗髪や、シャワー浴を行うことができます。(看護師に声をかけて下さい)							医師の許可があれば入浴できます。

※食事指導について  
胃幽門側切除術では術後の食事摂取について栄養士・看護師が説明をします。  
・入院時に食事指導①を看護師が行います。  
・飲水開始日に食事指導②を看護師が行います。  
・食事開始日に食事指導①を栄養士が行います。  
・退院前日に食事指導③を栄養士・看護師がそれぞれ行います。  
また食事開始日より、昼食時に食事摂取状況について看護師がアドバイスをいたします。記録紙への記載をお願いします。